

地域おこし協力隊

南大隅町

南大隅町は大隅半島の南端に位置し、亜熱帯植物が生い茂る本土最南端の「佐多岬」やエメラルドグリーンの滝つぼが美しい「雄川の滝」など、数多くの景勝地に恵まれた自然豊かなまちです。

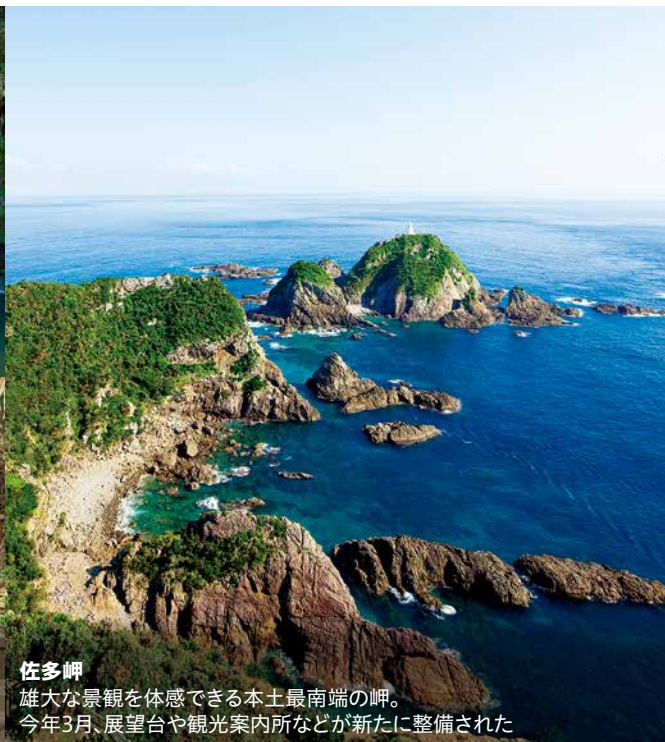
基幹産業は農業。米やばれいしょ、温暖な気候を生かしたパッションフルーツやマンゴーのほか、山間部では和牛や黒豚などの生産も行われています。



雄川の滝
ダイナミックな岩肌と神秘的な滝つぼが魅力



みさき御崎神社
ソテツが生い茂る中にある神社。パワースポットとして人気がある



佐多岬
雄大な景観を体感できる本土最南端の岬。今年3月、展望台や観光案内所などが新たに整備された



「お米さまを食べる会」で新米を味わう参加者たち。交流の輪が広がる



子どもだけでなく、大人も童心に帰って楽しむどろんこ遊び



みんなで協力して作った分、収穫の感動もひとしお

作る・食べる・遊ぶ！ お米づくりを通して地域の魅力を広める

大人から子どもまで楽しめるお米をテーマとした自然体験プログラムを開催し、町内外の方に参加していただいています。

地元農家の方々に協力をもらいながら、田植えや稲刈などの米づくり体験を行っているほか、田んぼでのどろんこ遊びイベントも開催しています。

また、収穫後には「お米さまを食べる会」も開催。米づくりに携わったメンバーがお手製のおかずを持って集まり、再会や収穫の喜びを語り合いながら美味しい新米を堪能します。

参加者を増やし、たくさんの方に町へ訪れていただくことで、緑豊かな地域ならではの魅力を発信していきたいです。

まどみ
有木 円美さん

南大隅町での農家民泊の経験をきっかけに、鹿児島市から移住。農村に魅了され、都市と農村の交流活動に力を注ぐ。

